

現場鑄造技術の改善

公益社団法人 日本鑄造工学会関東支部 支部長 岡根 利光

(公社) 日本鑄造工学会関東支部第 112 回講演会では、現場鑄造技術の改善事例を支部講演会として広く紹介し、鑄造業全体の技術向上に貢献していくことを目的としています。この事例紹介では、関東支部現場鑄造技術研究会の協力の下、下記 3 件の事例を紹介していただき、意見交換することで、参加者各位の現場鑄造技術の改善に役立てていくことを期待しています。多くの方にご参加いただきたくご案内いたします。

日時	令和 6 年 8 月 30 日(金) 15:00~16:35	
日程	15:00~15:05 挨拶 (公社)日本鑄造工学会関東支部 支部長 岡根 利光 15:05~15:35 中子型可動機構確認方法の改善 (株) プロテリアル 新田佳祐 氏 15:35~16:05 画像解析とセンシング技術活用による中子セットの自動化 ~匠の技の再現~ (株) コヤマ 宮崎智也 氏 16:05~16:35 砂型試作における鑄造シミュレーションシステムの活用事例 (株) コイワイ 橋洋志 氏	
開催方法	現地開催ならびに ZOOM によるオンライン配信のハイブリッド形式	
開催場所	東京都立産業技術研究センター本部 〒135-0064 江東区青海 2-4-10 ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前	
現地定員	60 名 (定員に余裕がある場合は当日会場で参加申込受付)	
オンライン配信方法	オンライン講演会にアクセスするための URL やパスワードは、参加申し込みされた方へメールで連絡させていただきます。	
参加費	無料	
申込方法	講演会への参加を希望される方は、メールにて氏名、所属、メールアドレス、現地参加かオンライン参加、を記載の上、田崎までご連絡ください。メールアドレスは問い合わせ先をご覧ください。	
申込締切	8 月 16 日(金)	
問い合わせ先	〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1 青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 田崎 良佑 TEL : 042-759-6209 E-mail : tasaki@me.aoyama.ac.jp	

